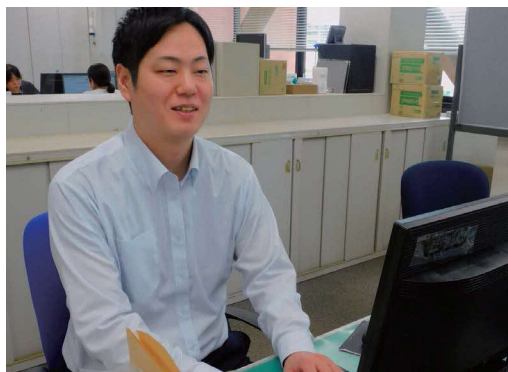


育児休業制度を利用した職員からのメッセージ



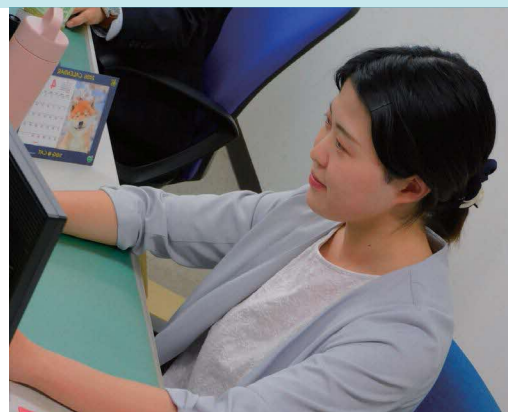
地域包括ケア推進課
医療介護連携推進係長

家族との時間を大切にしながら子育てに向き合い やりがいのある仕事に挑戦できる

私は、育児休業を経て、令和8年4月から地域包括ケア推進課に配属となりました。現在は家族との時間を大切にしながら子育てに向き合っています。職場には男性の育休取得を自然に受け入れる雰囲気があり、上司や周囲の方々の理解と温かいサポートのおかげで、安心して制度を利用することができました。日々のご配慮に感謝しています。フレックスやテレワークも活用しやすく、ライフイベントと仕事を無理なく両立できる環境だと実感しています。地域包括ケアというやりがいのある仕事に挑戦しながら、私生活も大切にできる職場で、将来、みなさんと一緒に働けることを心から楽しみにしています。

計画的に進めやすい環境と 理解ある仲間の支えに感謝しながら、 メリハリを持って働いています

小学1年生と年少の男児を育てています。朝は上の子の分団登校を見送り、下の子を自転車で保育園へ送り届けるのが日課です。午後は、下校の早い上の子は実家で宿題を見てもらい、下の子は私が迎えに行く形で、家族のサポートを受けながら日々を過ごしています。30分の休憩時間短縮や1時間の育児時間を活用して早めに退庁することで、学校や保育園での出来事を聞いたり、就寝前に読み聞かせをしたりと、平日の夜も子どもたちと向き合う時間を持っています。業務量が増える時期もありますが、計画的に進めやすい環境と、上司・同僚の理解ある支えに感謝しながら、メリハリを持って働いています。



総務課 主査

プライベートの過ごし方

